

読書のまち三郷だより

No.35
平成25年
1月
三郷市教育委員会



あけましておめでとうございます

今年の干支は巳です。蛇に関係することわざ・慣用句はたくさんあります。「蛇足」「やぶをつついて蛇を出す」「蛇ににらまれた蛙」など、明るい表現のものばかりではありませんが、世界各地には「神の使い」として蛇をあがめる風習があります。日本でも、白蛇は、神の使いと大切にしたり、蛇は金運をもたらすと、抜け殻を財布に入れるとお金が貯まるという言い伝えもあります。ヨーロッパでは、杖に巻き付いた図案は医療の象徴とされています。WHO（世界保健機構）のマークにも入っています。これを機会に家族で事典や図鑑で蛇についても調べてみませんか。

今年も子どもたちに「心の財産」読書を推進していきましょう！

「本が大好きな子に育てたら、それは心の財産を身につけさせたに等しい」と柳田氏は“全国うちどくサミット”の講演で述べられました。皆さんが書いてくださった感想にも示唆に富むものがたくさんありましたので、一部ご紹介いたします。

- 絵本の読み聞かせが、子どもの成長だけでなく、大人への人格形成、きずき、自分を見つめる「もう1人の自分」の芽生えなど、人生の軸になるものと勉強をすることができました。母親だけでなく父親も積極的に絵本の読み聞かせに参加しないとイケないと思いました。
- 読んで学んで…というのが読書と思っていましたが、今日の家読サミットに参加して、家族の交流なのだと思いました。読書をしなさいではなく、読書をしようと言えたなら、我が家も何かが変わっていたことでしょう。
- 本は読むだけでなく、本について語ることでコミュニケーションの道具になるとの話が印象的だった。うちどくを通して本に慣れ親しむことで言語活動が充実していくのかなと思った。これから本の話ができるようにしていこうと思う。

うちどく推進で家族の絆を培おう！

PTA三行詩にもうちどく三行詩！！



2人並んでのんびり読書
今日は ボクが読んであげるよ！
たまにはいいね こんな休日
(古稲 千鶴子)

妹ふたりに はさまれて
てれくさそうに 読み聞かせ
がんばってるね お兄ちゃん
(小原 香織)



PTA 三行詩とは、家庭での日常のやりとりなどから育まれる家族のきずなや、親子で話し合ったり一緒に取り組んだりしている家庭のルールや、また、それを温かく見守っている様子などを短文で表現したものです。三行詩コンクールとして、市PTA連合会で取り組まれています。

“子どもと本をつなぐネットワークフォーラム”(別府)に招待され参加



11月30日(金)大分県別府国際コンベンションホールで文部科学省と大分県教育委員会の共催で「子どもと本をつなぐネットワークフォーラム」が開催されました。講演・シンポジウムがあり、三郷市の教育委員会は他県外の教育委員会として唯一ブース展示に招待をされました。参加者約400人近くが次から次にブースを訪れ、三郷の読書活動が学校から広がり家庭で取り組まれていることに感嘆の声や賞賛の声が相次ぎました。



三郷市市制施行40周年記念事業・「読書のまち三郷」文学講演会



「落合恵子講演会」開催

—自分を抱きしめてあげたい日に、出会う本—

平成25年2月10日(日) 午後2:00～4:00 文化会館小ホール

詳細については 北部図書館へ 958-8900
(定員になり次第締めきりになります)

— 家読ゆうびんコンクール・家族あて部門 —

議会議長賞

妹へ
『舟を編む』
三浦しをん作

三郷北高等学校
3年 荻島奈奈



教育長賞

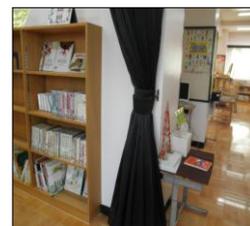


2作品のおすすめ図書とも素敵な本です。ぜひ、お楽しみ下さい。

家族全員へ
『あきかんカン
カラカンコン』
渋谷愛子作

新和小学校
5年
宗形圭吾

— 着々と学校図書館づくり・彦糸小 — ネーミング「本のくに 夢の図書館」に決定



今年度北郷小学校と統合した彦糸小学校の新しい図書館は、子ども達によって「本のくに 夢の図書館」と名付けられました。絵本コーナーにはカーテンも設置され、お話広場に大変身です。窓ガラスには、図書委員によって飾り付けがなされ、かいちゃんも登場。子ども達も参加した図書館作りが着々と進んでいます。

「ららほっとみさとでおはなし会

12月15日(土)は新和小ボランティア「おひさま」でした。クリスマスのお話を子ども達は目を輝かせて楽しんでいました。

1月は19日(土)1:30~1:45 2:15~2:30 桜小ボランティア「おはなしポケット」です。毎回、15分間の短いお話会です。お買い物に行かれた時など、ぜひお立ち寄りくださってお楽しみ下さい。

*講師を招き 読書を広く! 深く! *



12/10 彦郷小学校では絵本作家の長谷川知子さんを招き 低・中・高学年別にお話を聞きました。その後、6年生はお話を聞いて「学んだこと」を新聞形式でまとめました。



読書月間にちなんで、新和小学校・桜小学校では科学読み物研究会の代田みち子さん、幸房小学校では絵本作家の浜田桂子さん、吹上小学校では絵本作家のとよたかずひこさんを招いてお話を聞きました。